

# いきいき マスタウン

まちで起こった出来事や気になるあの人を紹介します

飛び交うホタル (藤原町古田)

美味しいお米ができると良いな!

## 学習田で田植え

6月2日(水)、山郷小学校の5年生38人が学習田で田植えをしました。5年生は1年かけて「働く」をテーマに、やりがいや楽しさを学ぶ予定で、学習田でのコメ作りはこの一環で行われます。児童たちは、地元の用水の管理を行っている「北中津原水番会」の人たちから、植え付け方を学んだ後、裸足になって田んぼに入り、印のついた紐を目印に一列に並んで苗を植えていきました。

田植えを終えて「泥の感触に驚いたけれど、どんどん楽しくなってきた」「秋の稲刈りが楽しみ」と話していました。

1,2. 片手に苗を持ち、ぬかるみに何度も足を取られそうになりながらも、姿勢を整えて田植えをしていました 3. バランスを取るのが難しい! 4. 北中津原水番会の中村勘靖さんから収穫までの流れを学びました



ひきこもり支援センターの開設

るりあん

## 瑠璃庵のご紹介

瑠璃庵は、いなべ市社会福祉協議会が運営するひきこもりの相談窓口と居場所を兼ねた支援センターです。旧阿下喜幼稚園舎を改装した施設には、ラウンジやオープンキッチン、マンガ・パソコンコーナーが整えられており、利用者が気軽にのんびりと過ごせるよう工夫されています。まずは施設に足を運んでもらい、安心できる環境で自分を見つめる時間を作ってほしいというのがセンターの思いです。ゆったりと過ごす中で気持ちに変化があれば、ボランティア体験や就労支援も案内することが可能です。

センター職員は、「必要な支援の形は人によって違います。定型の支援ではなく、その人に合ったサポートとは何かを一緒に考えることを大切にしています」と話していました。

【住所】北勢町阿下喜 974 (旧阿下喜幼稚園)

【電話】37-0084 ※本人や家族からの気軽な相談を受付中



1. 明るく開放的なラウンジとキッチン 2. 落ち着いた環境での読書や映画鑑賞は、心の緊張をほぐします 3. 利用者に寄り添いながら、丁寧にサポートします

たくさんの本に出会える機会を

## ブックトーク

6月3日(木)、員弁西小学校3年生が、学校図書館コーディネーターの畑中初子さんによる「ことばあそび」をテーマにしたブックトークで、本を楽しむ時間を過ごしました。

「ことばあそび」では、しりとり、早口言葉、だじゃれなどの本を声に出して読んだり、回文を解いたりしていました。

子どもたちは「本がもっと好きになりました」「いろんなだじゃれがおもしろかったです」と感想を伝えていました。畑中さんは、「図書室に並んでいても、なかなか手に取ってもらえない本があります。たくさんの本に触れてもらえてうれしい」と話しました。



1. 畑中さんが読んでくれるだじゃれに笑い声が 2. アナグラムでは言葉の並び替えに挑戦 3. 授業の最後はお気に入りの本を手に取り、夢中で読んでいました

フェアトレードな食材を使った

## SDGs ランチを販売

5月12日(水)、19日(水)、26日(水)の3日間、inabe's shopでフェアトレードの食材を使ったランチの販売をしました。これは、フェアトレード月間に合わせて、フェアトレードの啓発のために市内の飲食店と協同して行われたイベントです。

26日に来店した、北勢町阿下喜で筆談や手話を用いたカフェを運営している「桐林館喫茶室 筆談カフェ」の金子文絵さんは、「フェアトレードの食材のほかに、筆談というフェアなコミュニケーションもこの機会に体験してもらいたい」と話していました。



1. フェアトレードの食材を使った弁当とお菓子の販売 2. 手話で説明する金子さん 3. 筆談に使うノートとペン

地域の里山を知ろう!

## 寺山を探検

5月31日(月)、地域の自然を学ぶこと目的に、治田小学校の1・2年生が寺山公園を探検しました。この日は、公園を管理する地域住民と治田財産区職員が講師となり、自然に関する5つのゲームを行いました。地域で見られる動物を当てるクイズや、遊歩道を歩きながら行うスタンプラリーなど、楽しみながら地域の自然を肌で感じていました。

児童は、「スタンプラリーを楽しみにしていた」「色んなゲームがあって楽しかった」と話していました。秋にはロープなどを設置してアスレチックを作り、探検を行う予定です。

1,2. ゲームを楽しむ児童たち 3. 散策した遊歩道は、地域の人が綺麗に整備している

